A collage of mechanical parts, including a large cylindrical component, various bolts, and a gear, set against a blue and white background. The Ferro Tec logo is overlaid on the left side of this collage.

株式会社フェローテック
2006年3月期中間決算説明会資料

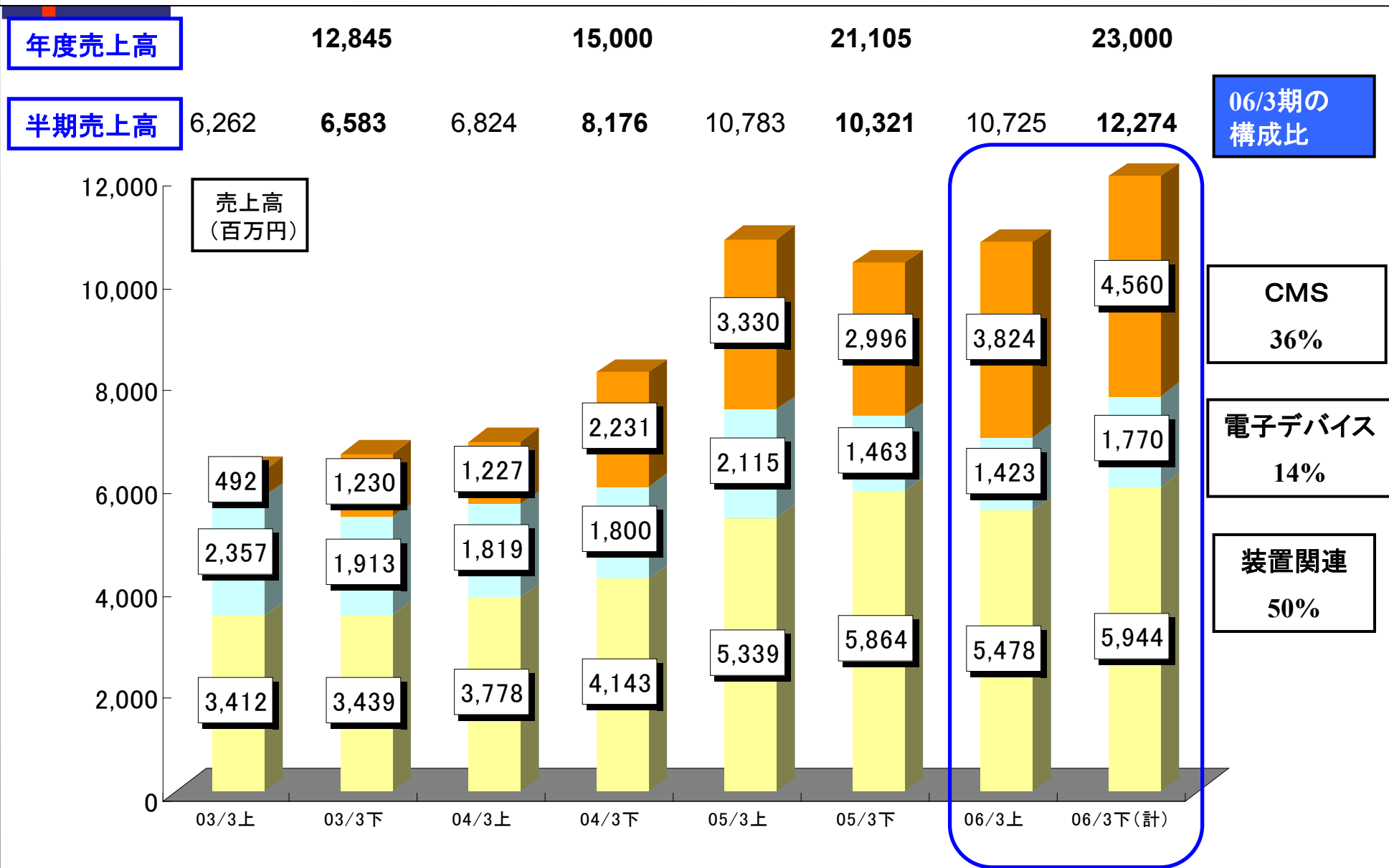
2005年12月1日

(ジャスダック6890)

<http://www.ferrotec.co.jp/>

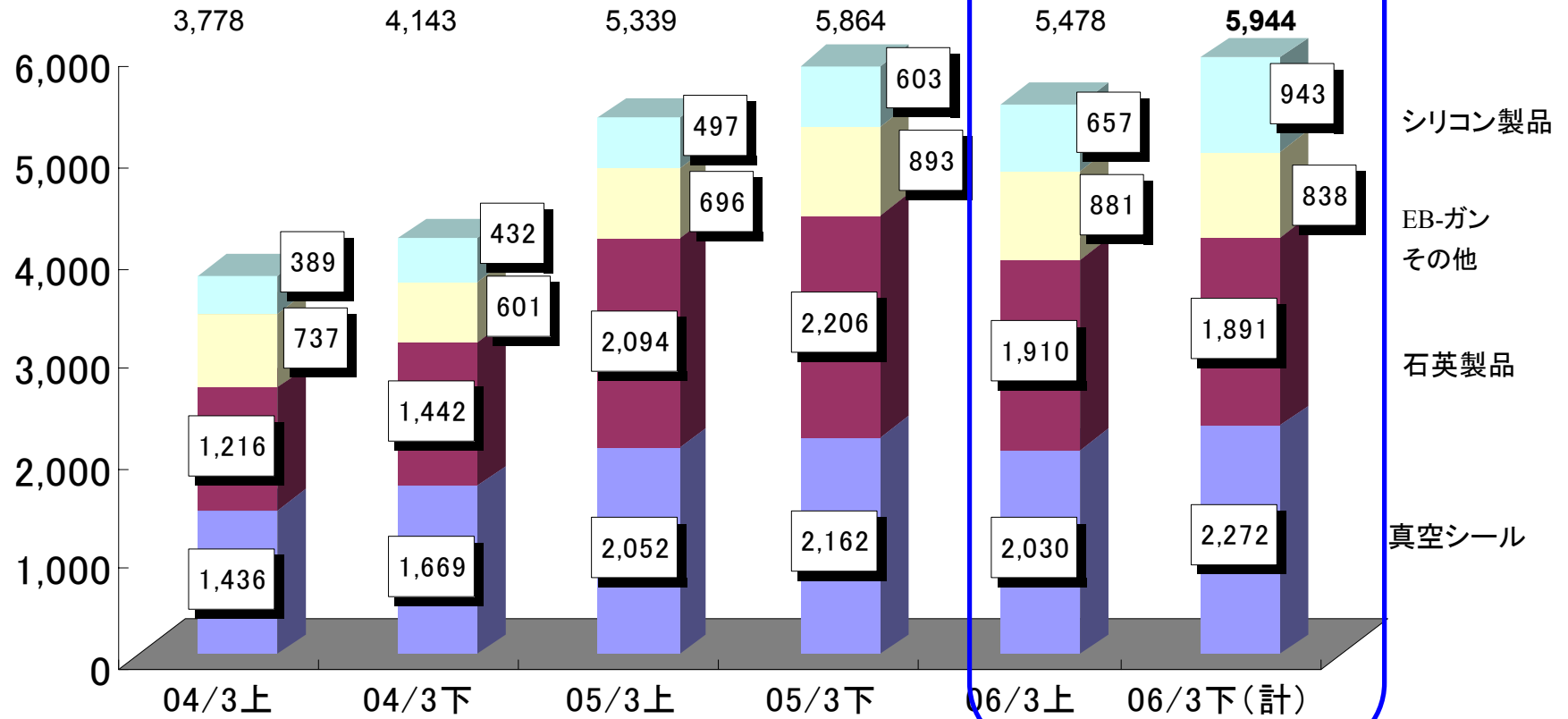
1. 当期連結決算においては、連結子会社・持分法適用会社は2005年1月～6月末の業績、フェローテック単体は、2005年4月～2005年9月末の業績を連結しております。
2. 本資料は、2006年3月期中間決算の業績に関する情報の提供を目的としたものであり、本資料は2005年12月1日現在のデータに基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、予告なしに変更されることがあります。

セグメント別売上高の推移

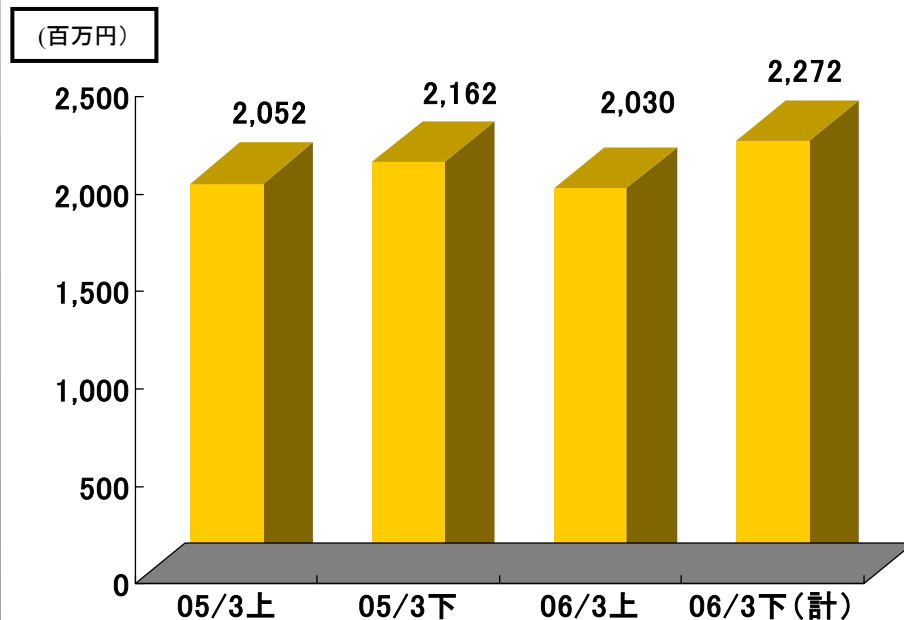
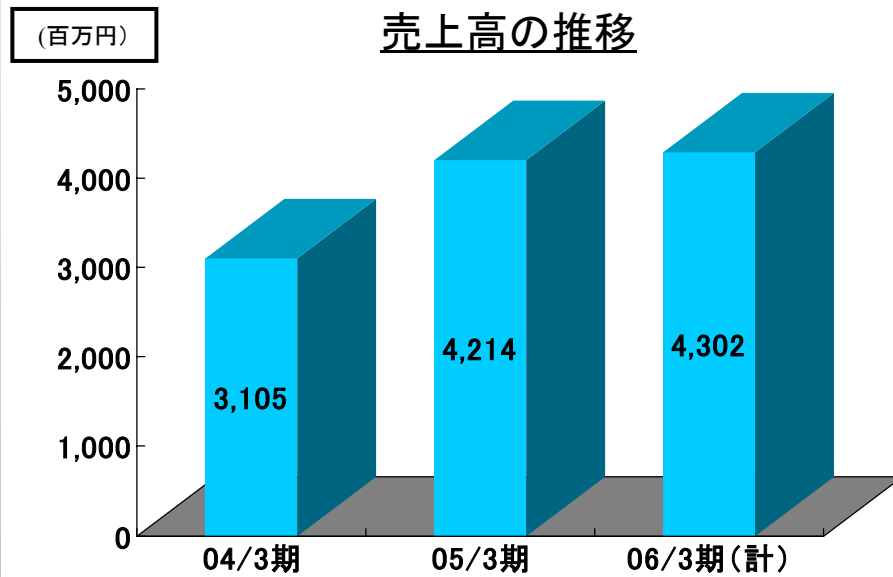


□ 下期から回復を見込む

売上高
(百万円)



真空シールの状況と今後の見通し



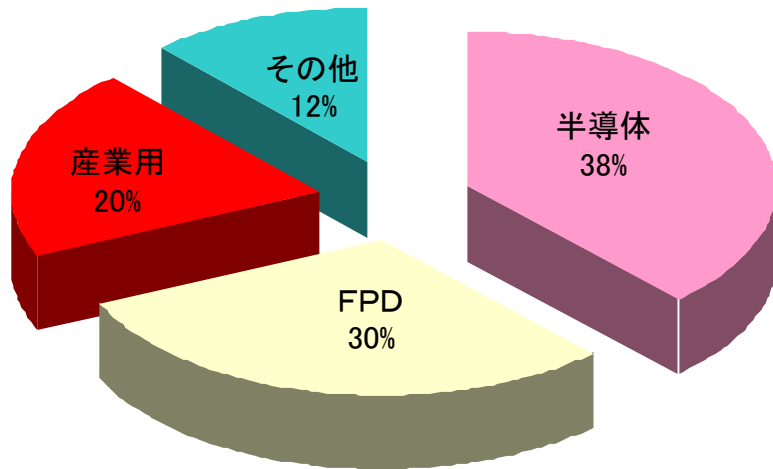
1. 06/3上期の業績

- 上半期の販売は、半導体・FPD製造装置向けともに予測通りに受注が推移した。
- 原材料SUS30%の高騰により利益が圧縮

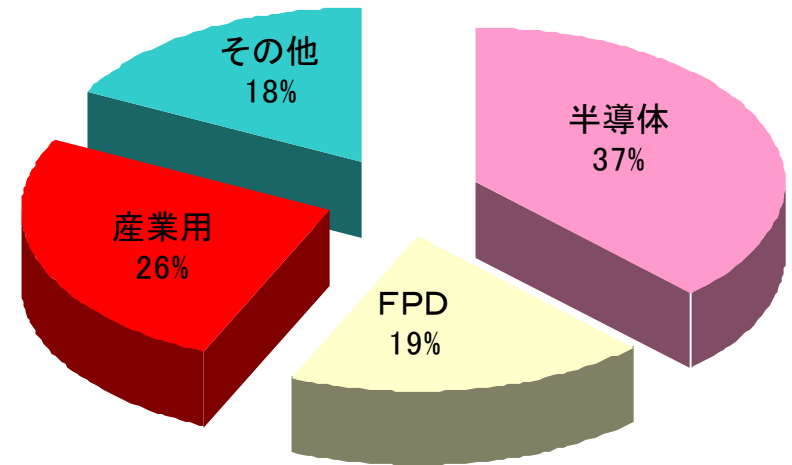
2. 06/3期の見通し

- 設備投資回復に伴い下期の増収を見込む
- 売上の伸びは、欧米での売上アップが要因
- コスト対策は、日本における生産革新プログラムを中国に導入し生産効率の改善をさらに図る
- 韓国KSM社と共同販売開始
(セミコンジャパン出展)

真空シールの販売先業種別シェア



2005/3期中間
売上高 20.5億円



2006/3期中間
売上高 20.3億円

注.産業用:産業用真空装置、その他:航空、医療、科学など

石英製品の状況と今後の見通し

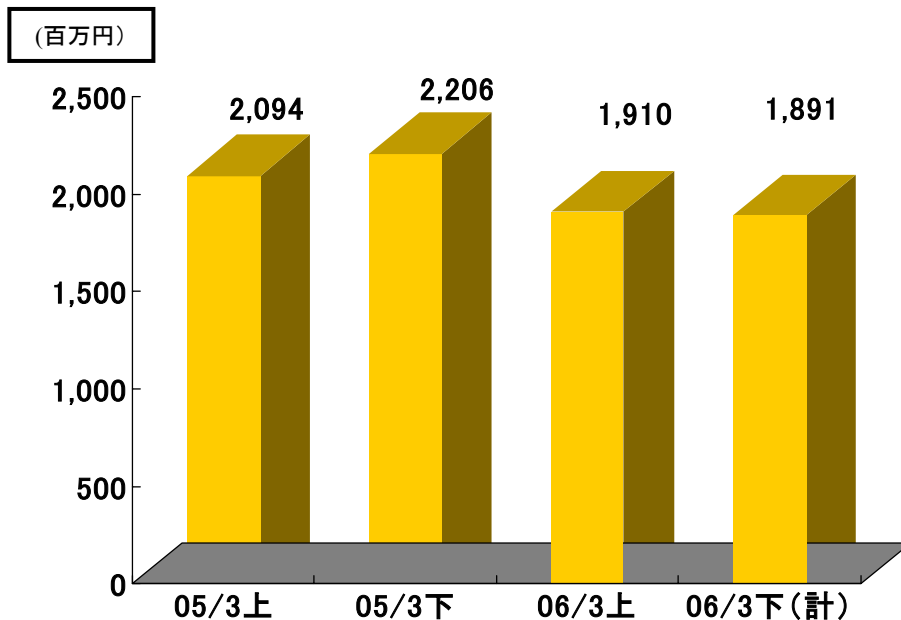
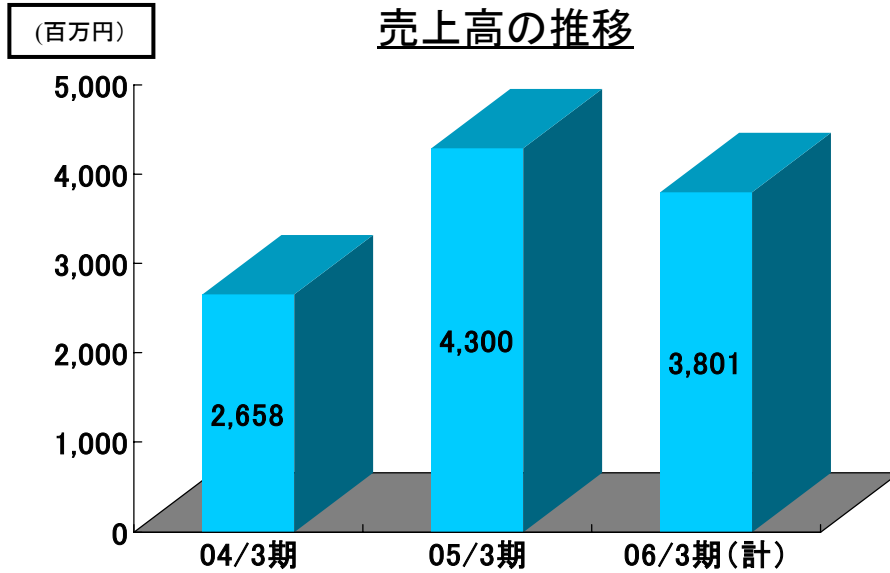
1. 06/3上期の業績

- 化合物半導体需要低迷による販売減
- 大手米国装置メーカー向け製品
中国の立上げ遅れによる量産伸び悩み
- 中国ローカル市場の伸び悩み

2. 06/3期の見通し

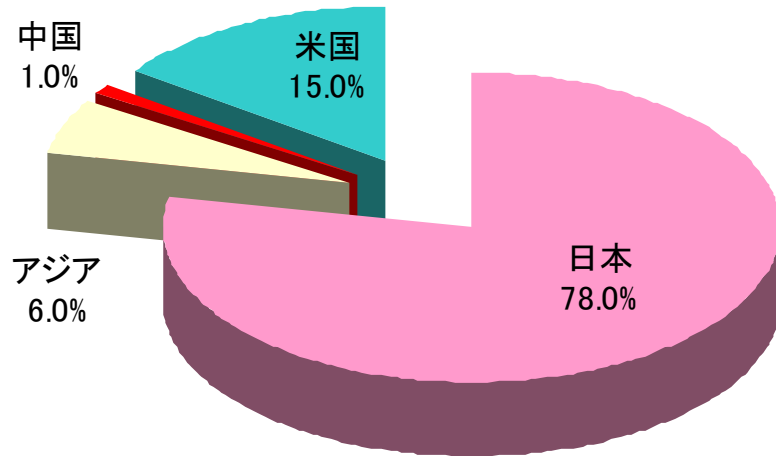
- 国内外の300mm用の設備投資継続による
300mm製品受注の回復
- 国内外大手装置メーカーの認定製品拡大による受注増加
(売上増加は来期にずれ込む)
- 生産効率の更なる向上
石英材料費、流通費削減によるコスト削減を推進

売上高の推移



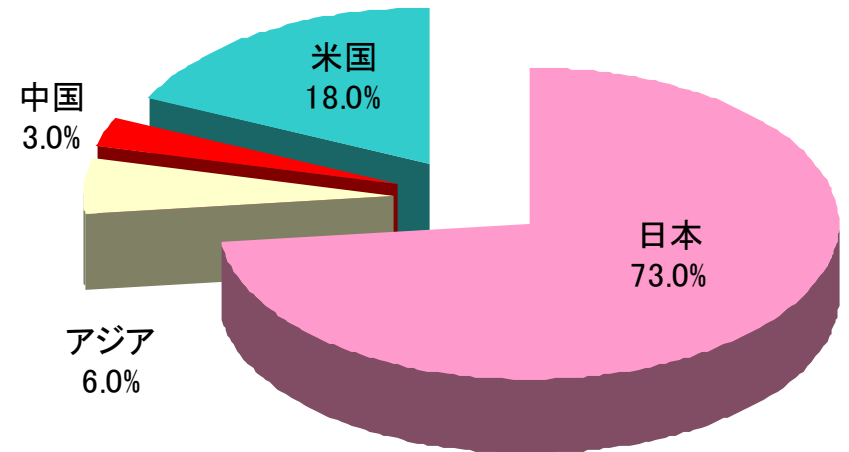
石英製品の販売先国別シェア

石英製品の国別販売先(05/3期中間)



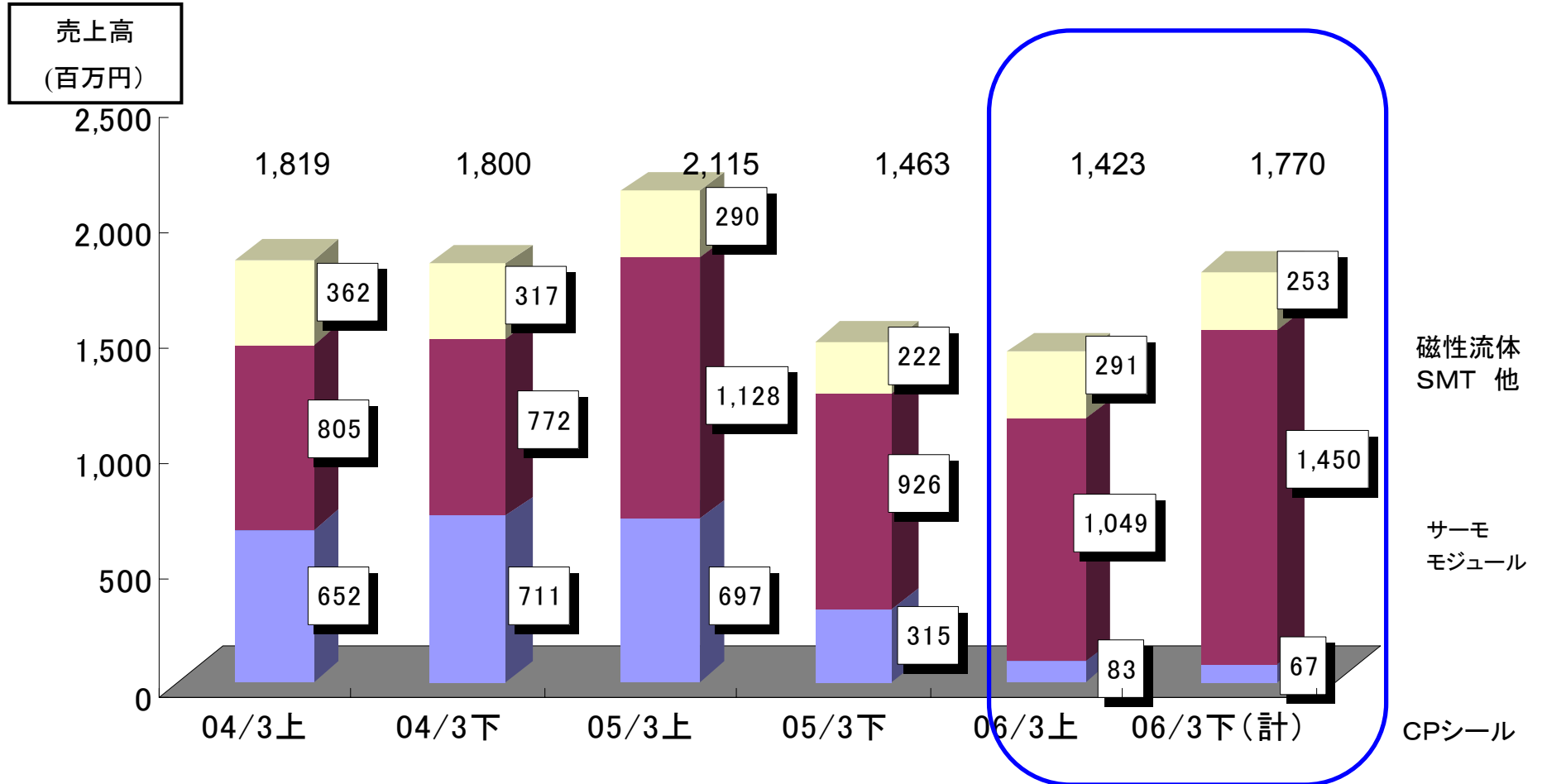
2005/3期中間
売上高 20.9億円

石英製品の国別販売先(06/3期中間)

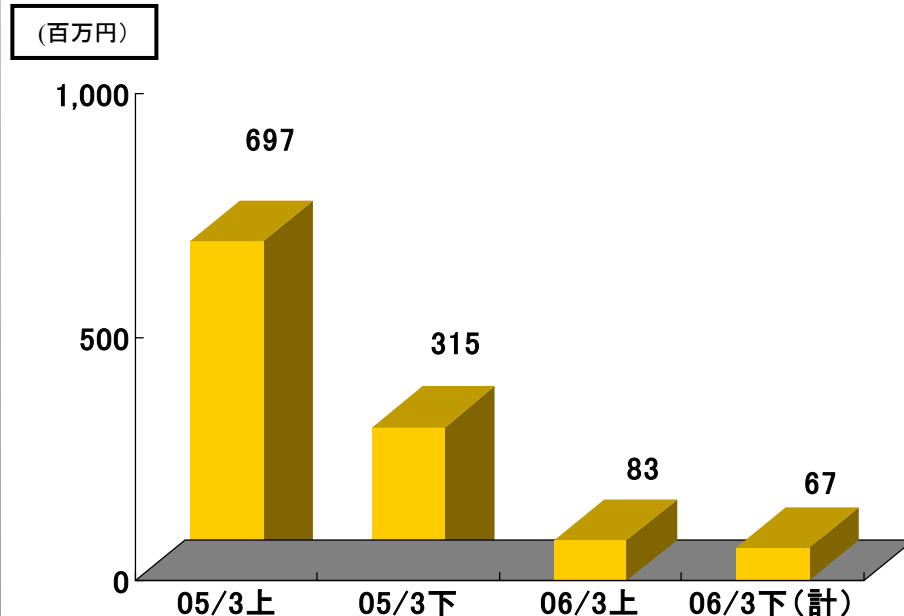
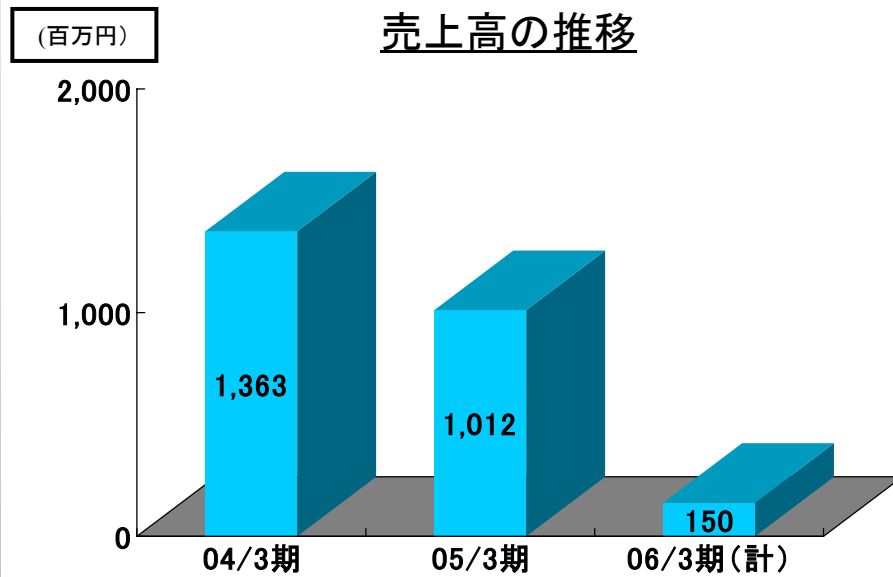


2006/3期中間
売上高 19.1億円

- CPシール需要は終息
- 下期にサーモモジュールの拡大を予想



CPシール関連の状況と今後の見通し



1. 06/上期の業績

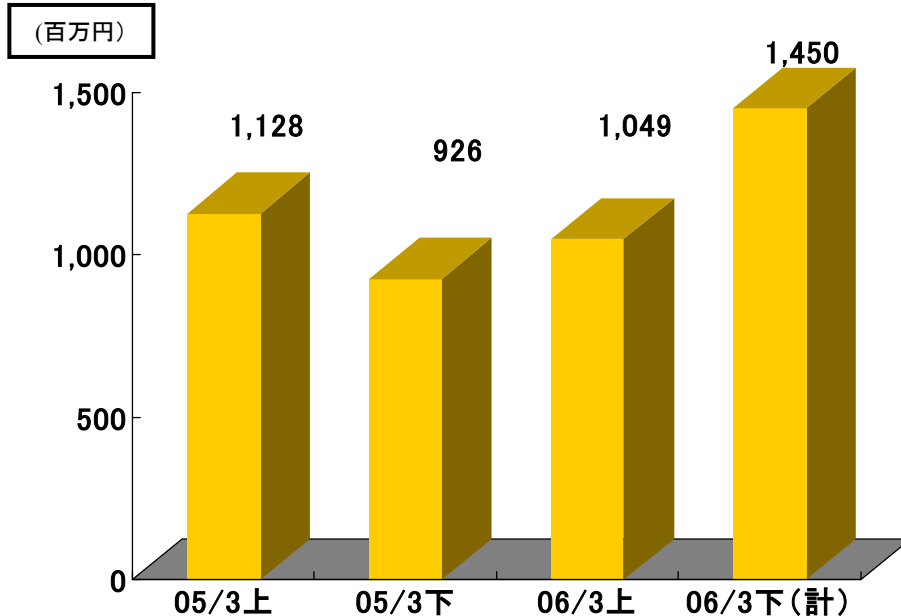
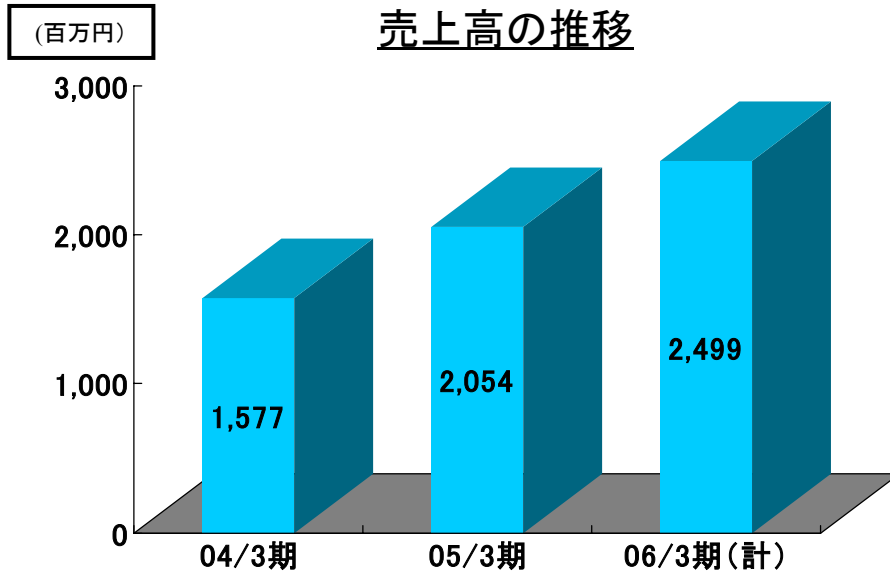
- 予想のとおり需要が減少し、他用途を開拓中
- ピボット向けシール、ユーザー評価開始

2. 06/3期の見通し

- 今期は、バックアップ、メンテナンス用が主体
- 下期より顕著に減少だが、設備保持の予定
- ピボット向けシール、ユーザー評価は良好
次期機種以降の採用検討段階に入る
- 他に民生器機向けに(防塵、導電性)に新たな需要があり、ユーザーにて評価中

FFB

- 検査機器用にてユーザー評価完了
07年度上期から生産開始予定



1. 06/3上期の業績

- 原油高の影響で北米の自動車向け需要の低迷で落ち込むが他産業向けで挽回

2. 06/3期の見通し

自動車シート温調

- 米国自動車向け需要は、新車種搭載で回復見込
- 輸出仕様の国産車、韓国高級セダン向け需要は増加

その他

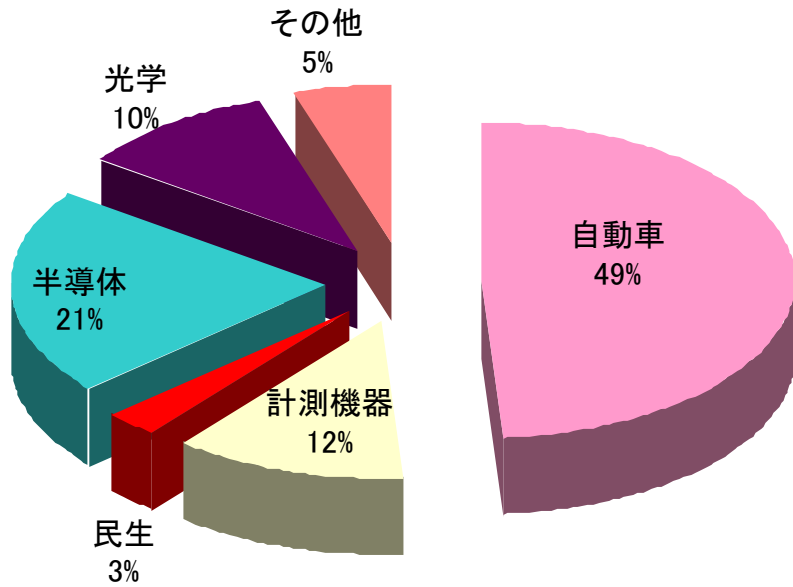
- 民生機器に新たな応用が広がる
- 半導体関連は、堅調に推移

NORD社買収

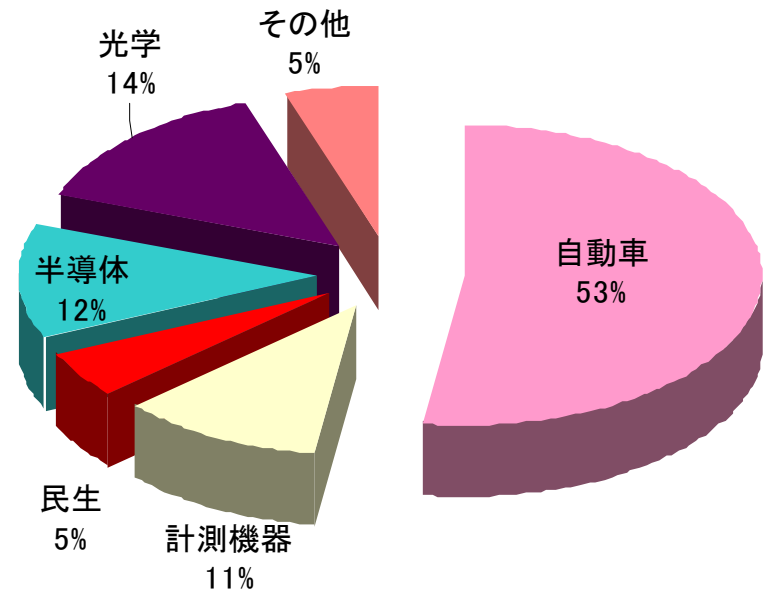
- NORD社の高性能素子と中国での量産効果による新規市場開拓

- 超高出力レーザー
CPU、MPUの検査装置
ハイエンドバイオ関連機器

サーモジュールの販売先別シェア



2005/3期中間 売上高 11.3億円



2006/3期中間 売上高 10.5億円

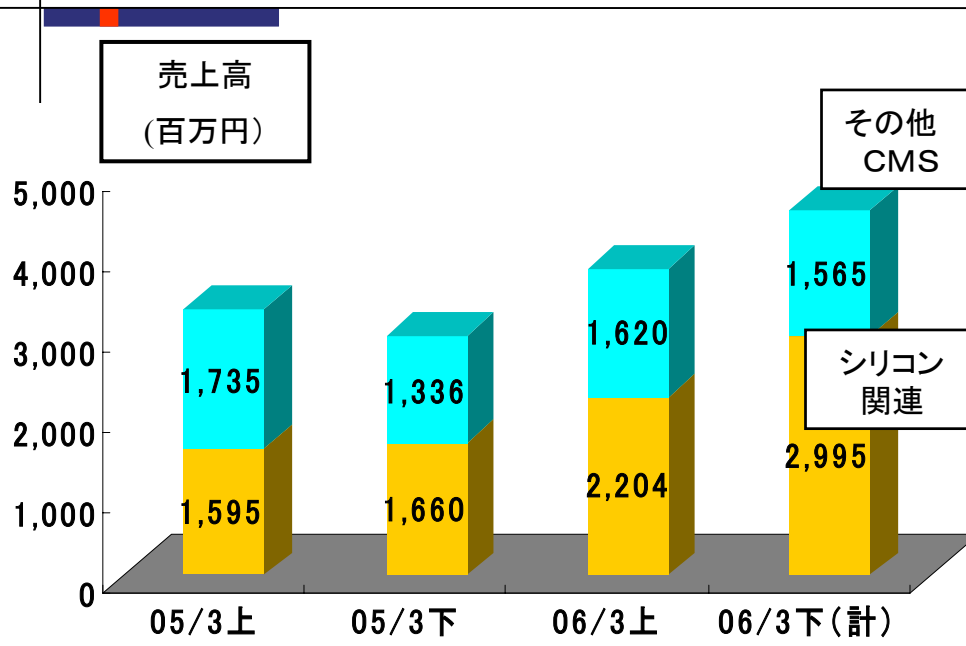
アメリカのCCS装着実績

- 日本メーカーによる国内市場向けモデルへの採用も進んでいる
CCS採用モデル(2005年11月・アメリカン社HPから抜粋)



	モデル名	メーカー
1	Lincoln Navigator SUV	フォード
2	Ford Expedition SUV	フォード
3	Lincoln Aviator SUV	フォード
4	Lincoln LS luxury sedan	フォード
5	Mercury Monterey minivan	フォード
6	2006 Lincoln Zephyr luxury sedan	フォード
7	Cadillac XLR roadster	GM
8	Cadillac Escalade ESV SUV	GM
9	Cadillac DTS	GM
10	2006 Buick Lucerne entry luxury sedan	GM
11	Hyundai Equus luxury sedan	現代
12	Infiniti M45 luxury sports sedan	日産
13	Infiniti Q45 luxury sedan	日産
14	Nissan Cima luxury sedan	日産
15	Nissan Fuga mid-sized sedan	日産
16	Lexus LS 430 luxury sedan	トヨタ
17	Toyota Celsior luxury sedan	トヨタ
18	Toyota Century luxury limousine	トヨタ

CMSの個別事業の状況



CMS事業内容

- ・シリコン関連: ウエハー受託加工、単結晶引上装置
- ・その他CMS: 装置部品洗浄、工作機械製造、めっき、Li電池パック加工 他

1. 06/3上期の業績

- ・装置部品洗浄: SMIC、GSMC、上海NEC、上海松下など受注順調
- ・工作機械製造: 台湾工作機械メーカーから米国向けOEM受注獲得

2. 06/3通期の見通し

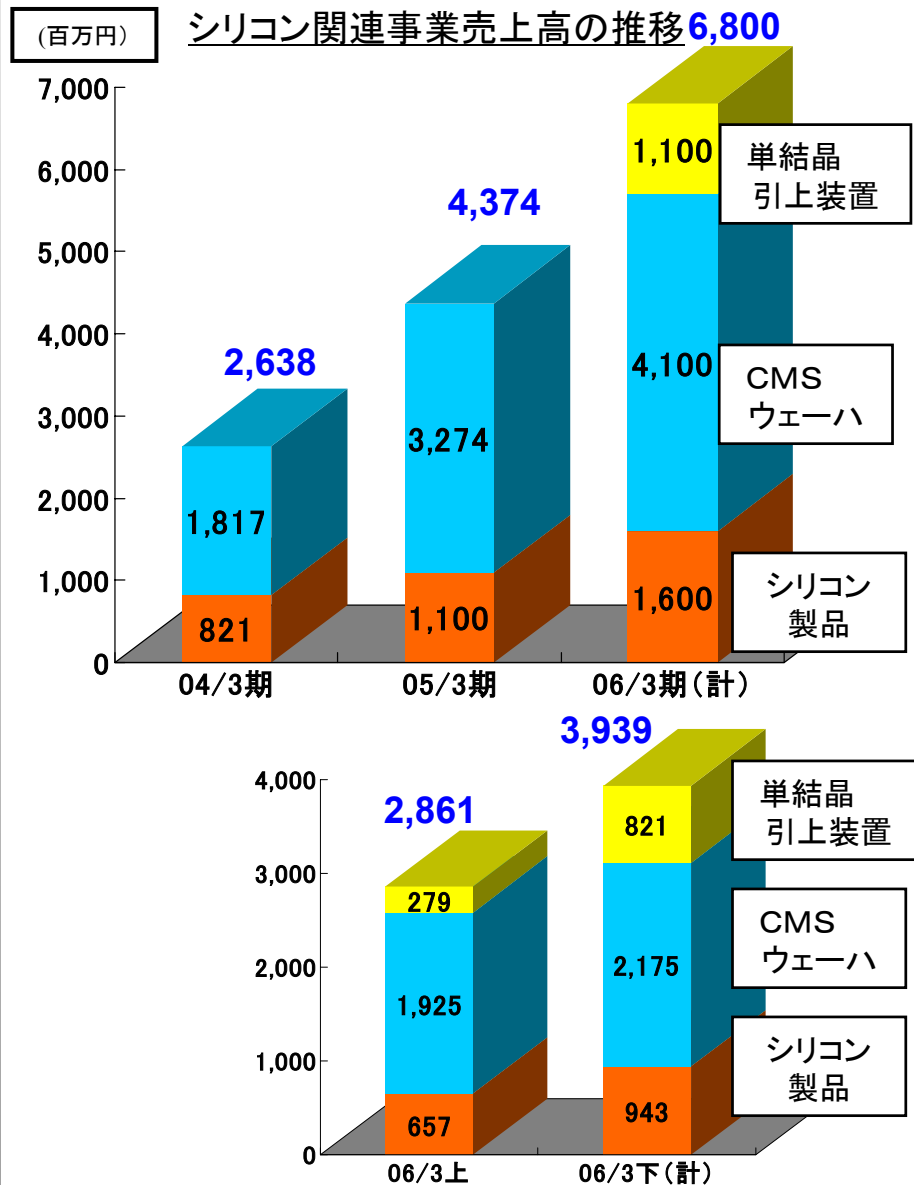
- ・装置部品洗浄: 下期も受注は好調
- ・工作機械製造: 台湾及び日本工作機械メーカーから受注増加
- ・その他 ドイツ機械メーカーから受注獲得

工作機械製造部門を分社し、新工場建設中



上海漢虹精密機械有限公司

シリコン関連事業の状況と今後の見通し



1. 06/3上期の業績

•シリコン製品:

単結晶生産は順調に拡大

•CMSウェーハ:

設備移管が期初計画から半年遅延

最終ユーザーの評価認定の遅れの影響

•太陽電池用単結晶引上装置:

数十台の受注獲得 第一次納品完了

2. 06/3通期の見通し

•シリコン製品:

太陽電池用単結晶の需要が増加するが
原材料不足の懸念あり

•CMSウェーハ:

年度内に設備移管が完了

来期から月産35万枚体制

•太陽電池用単結晶引上装置:

第二次納品中 年度内に受注残を順次納品

バイオメディカル用磁性ナノ粒子キット

豊富な表面状態のナノサイズ磁性粒子(10nm)

- DNAやウイルスの生体内分離
- 医療診断における造影剤
- ドラッグデリバリー及び温熱治療法の研究素材

東北大学院 環境科学研究科(田路研究室)
と特定部位癌の温熱治療用として共同研究を
数年前から実施



バイオメディカル用磁性ナノ粒子キット開発

- 日米欧で同時発売
- 各要求仕様毎に量産販売



試験用:少量の磁性ナノ粒子7種類キット



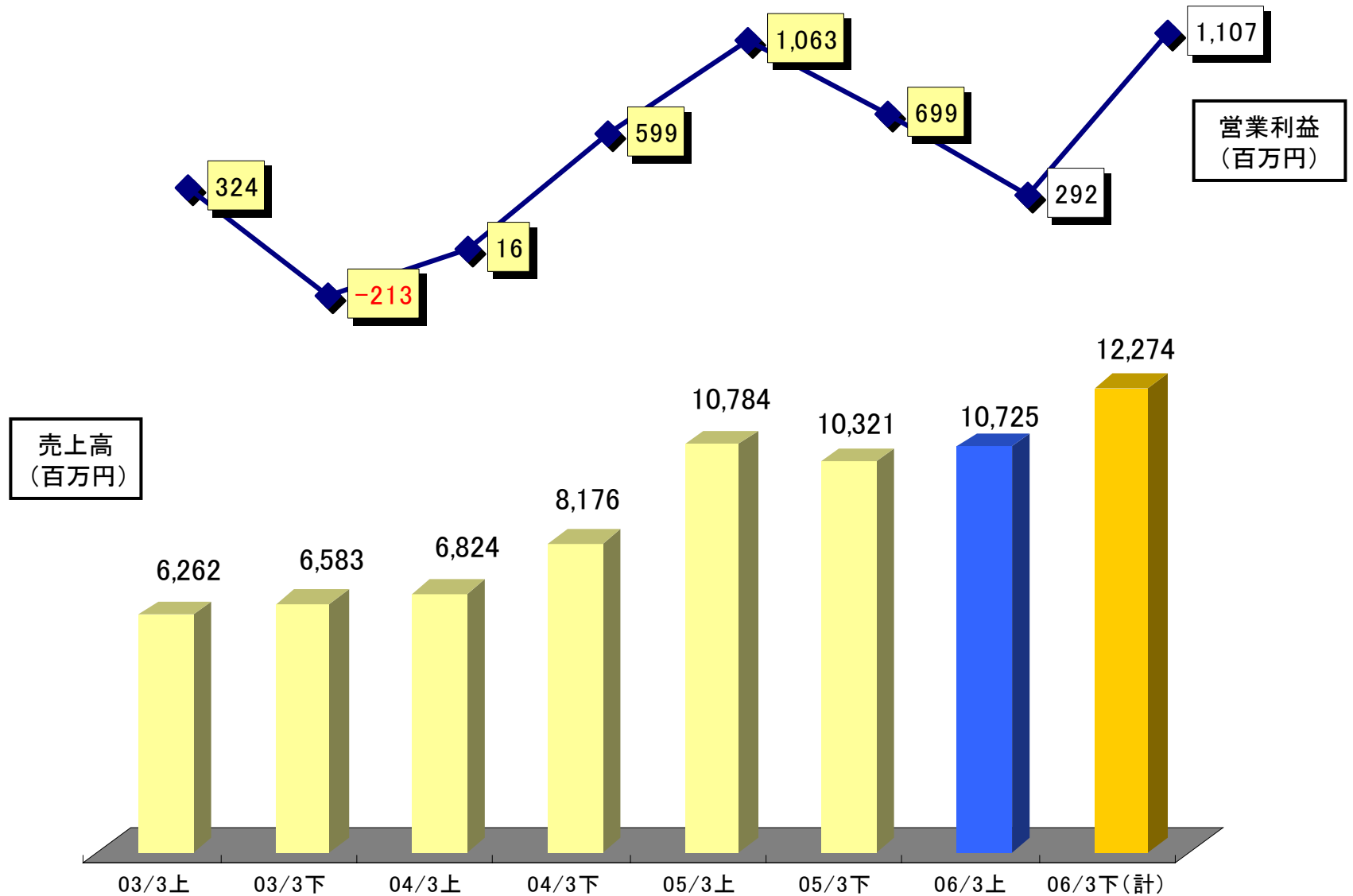
Ferro Tec

TECHNOLOGICAL SOLUTIONS
COMPUTER SIMULATION
VACUUM FULFILLMENTS
EVALUATION
EMSA IT Digital Manufacturing Solutions

資料編



売上高と営業利益の推移



業績比較(06/3期) 上期計画と実績



(百万円)

		06/3期上期計画		06/3期上期実績			
			構成比(%)		構成比(%)	増減額	増減比(%)
売上高		10,100	100.0	10,725	100.0	625	6.2
	真空シール・部品	1,990	19.7	2,030	18.9	40	2.0
	石英製品	1,767	17.5	1,910	17.8	143	8.1
	EB-ガン・その他	771	7.6	881	8.2	110	14.3
	シリコン製品	659	6.5	657	6.1	△ 2	△ 0.3
	装置関連事業	5,187	51.4	5,478	51.1	291	5.6
	CPシール・FFB	91	0.9	83	0.8	△ 8	△ 8.8
	サーモモジュール	933	9.2	1,049	9.8	116	12.4
	磁性流体・その他	270	2.7	291	2.7	21	7.8
	電子デバイス事業	1,294	12.8	1,423	13.3	129	10.0
	CMS事業	3,619	35.8	3,824	35.7	205	5.7
売上総利益		3,010	29.8	2,920	27.2	△ 90	△ 3.0
販管費		2,670	26.4	2,627	24.5	△ 43	△ 1.6
営業利益		340	3.4	292	2.7	△ 48	△ 14.1
経常利益		170	1.7	254	2.4	84	49.4
当期純利益		90	0.9	410	3.8	320	355.6

業績比較(05/3期と06/3期)



(百万円)

		05/3期実績		06/3期計画		増減額	増減比(%)
			構成比(%)		構成比(%)		
売上高		21,105	100.0	23,000	100.0	1,895	9.0
	真空シール・部品	4,214	20.0	4,302	18.7	88	2.1
	石英製品	4,300	20.4	3,801	16.5	△ 499	△ 11.6
	EBーガン・その他	1,589	7.5	1,719	7.5	130	8.2
	シリコン製品	1,100	5.2	1,600	7.0	500	45.5
	装置関連事業	11,203	53.1	11,422	49.7	219	2.0
	CPシール・FFB	1,012	4.8	150	0.7	△ 862	△ 85.2
	サーモモジュール	2,054	9.7	2,499	10.9	445	21.7
	磁性流体・その他	512	2.4	544	2.4	32	6.3
	電子デバイス事業	3,578	17.0	3,193	13.9	△ 385	△ 10.8
	CMS事業	6,325	30.0	8,384	36.5	2,059	32.6
売上総利益		6,682	31.7	6,605	28.7	△ 77	△ 1.2
販管費		4,920	23.3	5,205	22.6	285	5.8
営業利益		1,762	8.3	1,400	6.1	△ 362	△ 20.5
経常利益		1,457	6.9	1,200	5.2	△ 257	△ 17.6
当期純利益		633	3.0	700	3.0	67	10.6

業績比較(06/3期) 上期実績と下期計画

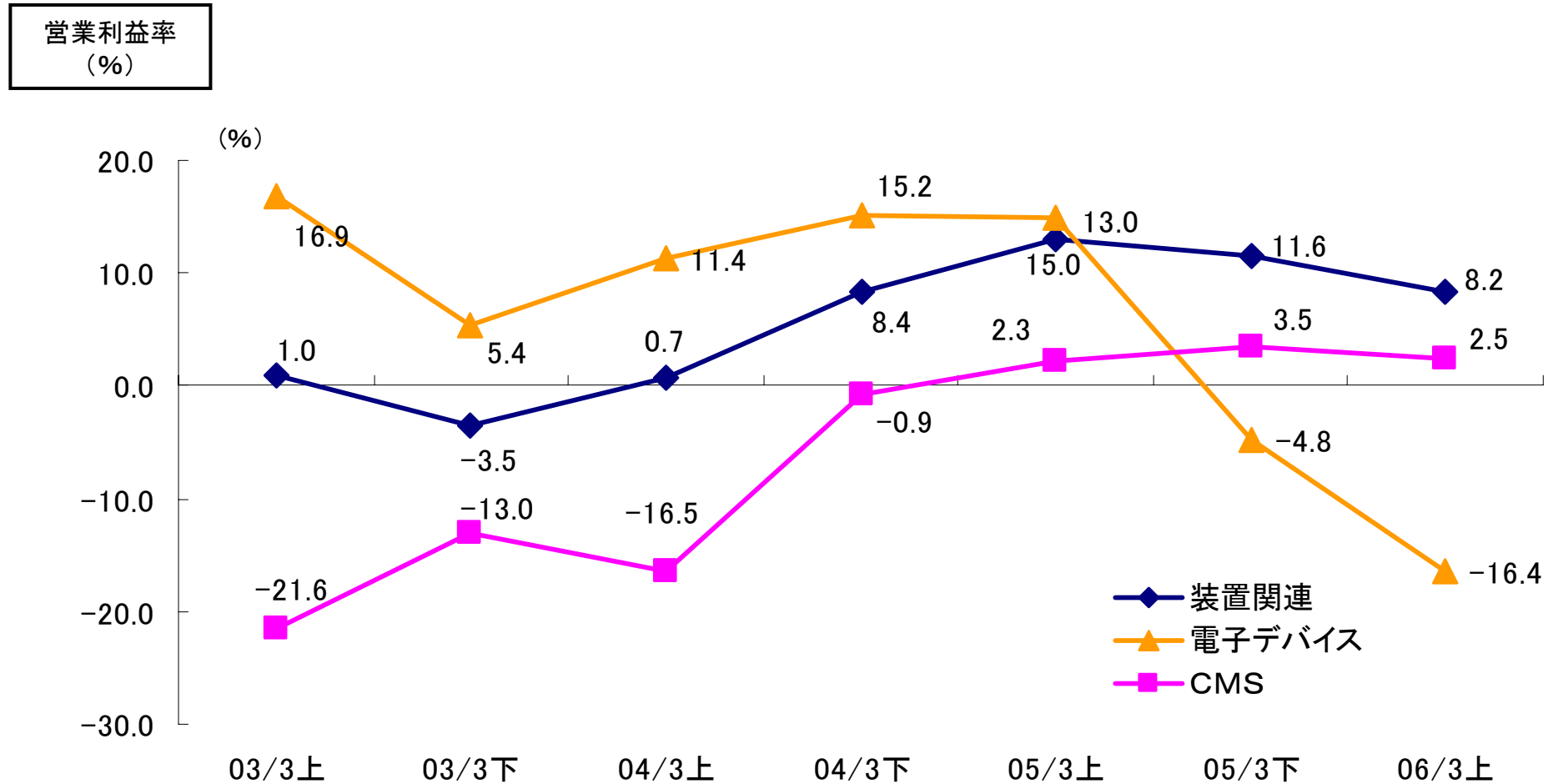


(百万円)

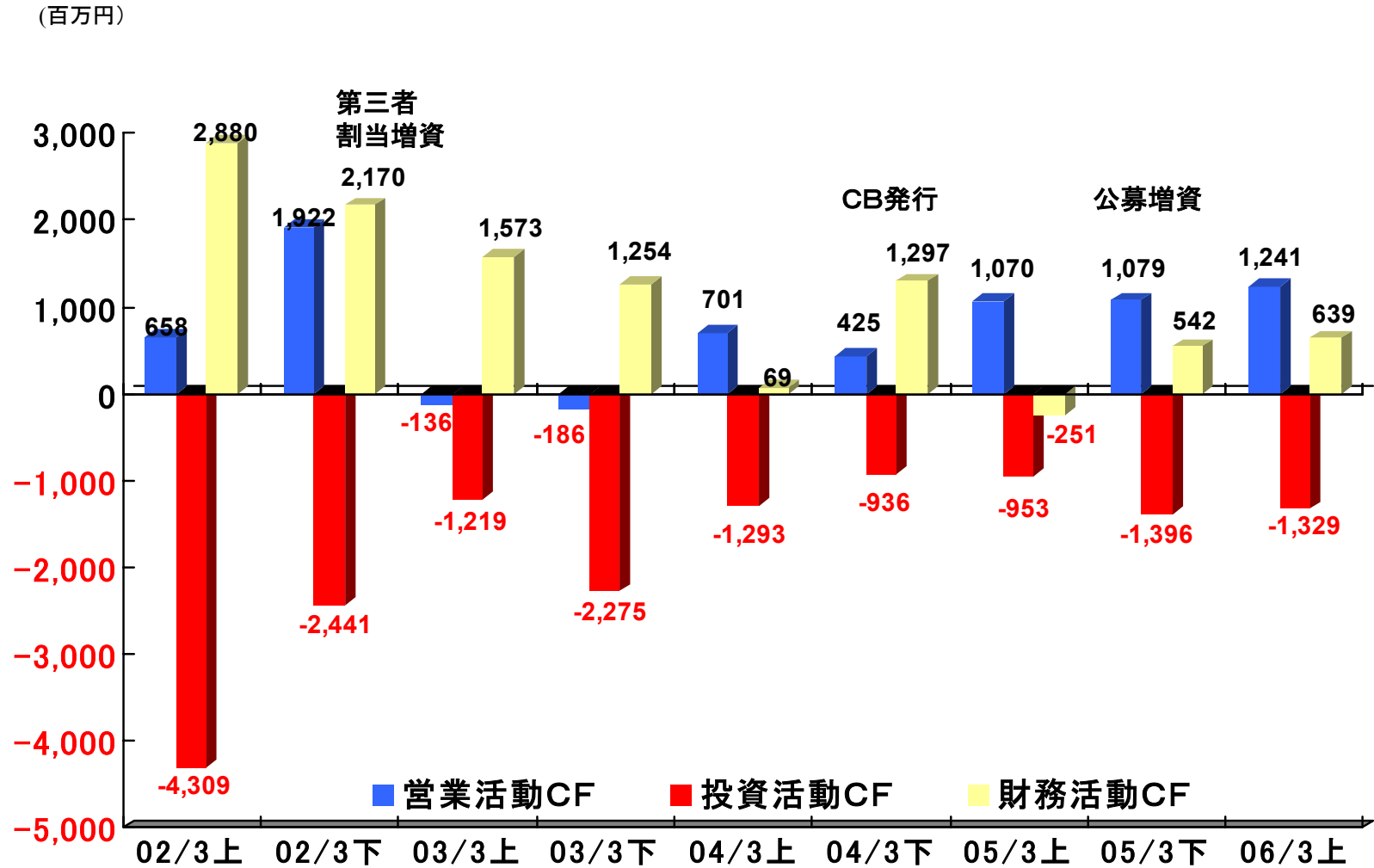
		06/3期上期実績		06/3期下期計画			
			構成比(%)		構成比(%)	増減額	増減比(%)
売上高		10,725	100.0	12,274	100.0	1,549	14.4
	真空シール・部品	2,030	18.9	2,272	18.5	242	11.9
	石英製品	1,910	17.8	1,891	15.4	△ 19	△ 1.0
	EB-ガン・その他	881	8.2	838	6.8	△ 43	△ 4.9
	シリコン製品	657	6.1	943	7.7	286	43.5
	装置関連事業	5,478	51.1	5,944	48.4	466	8.5
	CPシール・FFB	83	0.8	67	0.5	△ 16	△ 19.3
	サーモモジュール	1,049	9.8	1,450	11.8	401	38.2
	磁性流体・その他	291	2.7	253	2.1	△ 38	△ 13.1
	電子デバイス事業	1,423	13.3	1,770	14.4	347	24.4
	CMS事業	3,824	35.7	4,560	37.2	736	19.2
売上総利益		2,920	27.2	3,685	30.0	765	26.2
販管費		2,627	24.5	2,578	21.0	△ 49	△ 1.9
営業利益		292	2.7	1,107	9.0	815	279.1
経常利益		254	2.4	947	7.7	693	272.8
当期純利益		410	3.8	290	2.4	△ 120	△ 29.3

セグメント別営業利益率の推移

- CPシール需要の終息で電子デバイス部門の収益悪化
- CMSは黒字定着



キャッシュフローの推移

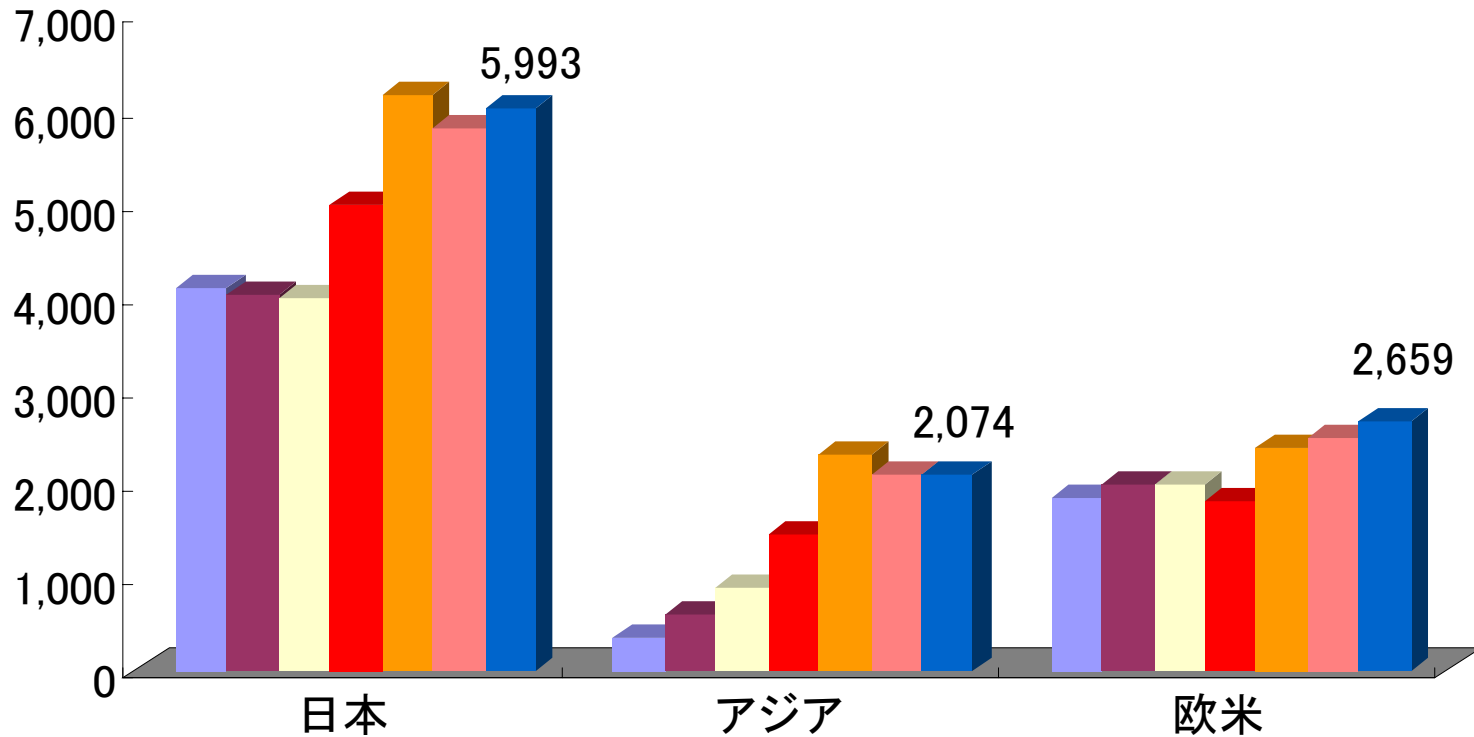


欧米での売上高が拡大

- 半導体市況の低迷で日本・アジアは落ち込み
- 真空シールの提携効果で欧米は拡大

(百万円)

事業所地域別の売上高推移



03/3上 03/3下 04/3上 04/3下 05/3上 05/3下 06/3上

過去のM&Aと提携の実績

- 製造技術を持つ先の子会社化や事業拡大のための提携

時期	M&Aとアライアンス先	提携内容
2005年 7月	ロシアNORD社の株式を取得	ペルチェ素子の製造・販売会社を連結子会社化、世界シェアを拡大
2005年 5月	韓国KSM社と事業提携	真空シール、半導体製造装置関連製品の相互販売提携
2004年10月	英国Advanced Fluid Systems社から営業権取得	同社から欧州の真空シール事業の営業権を取得
2004年 7月	独アプライドフィルムズ社と独占供給契約締結	同社向けに当社真空シールを独占的に提供
2003年10月	石英製品製造のアリオンテックと業務提携及び資本提携	石英製品の研削加工技術を持つアリオンテック社と技術提携し、中国における石英製品の製造技術を強化
2002年 7月	三菱電線工業と合併会社を設立	リチウムイオン電池製造・販売の合併会社を設立し、三菱電線の同事業を移管
2002年 2月	東芝セラミックス・三井物産と提携しシリコンウェハの受託製造を開始	CMS事業として同社のシリコンウェハー製造設備を中国工場に移管、同社向けの製造を受託
2002年 2月	シリコンインゴット製造のテクノシリコンを子会社化	単結晶シリコンインゴットの製造技術・営業権をグループで取得
2001年 4月	セラミックス製品製造の胆沢通信を子会社化	セラミックス製品の製造技術を持つ同社を子会社化し、製造技術を中国に移管
2001年 3月	米国アメリゴン社と業務提携	自動車温調装置向けのサーモモジュールの供給契約を締結